



男女共同参画社会の実現を目指す「継続は力なり」



活動のきっかけ・経緯

1996年の「日本女性会議'96うつのみや」の開催を機に、市民の意思と熱意の結晶として、1998年に「男女共同参画社会の実現を目指すうつのみや市民会議」が設立されました。発足時より活動に参加しています。

主な活動内容

男女共生社会を目指し、男女平等や女性の地位向上など様々な課題に対して、問題意識をもって行動し、市民に啓発活動を続けています。

平成26年度は、国内研修にて長野県庁を訪問し、元内閣府男女共同参画会議議員で、現在長野県副知事の加藤さゆり氏と懇談し、長野県の男女共同参画についての現状などについてお聞きしました。



(前列中央が加藤副知事、その左が金田氏)

もっと教えて! Q&A

Q 1 この活動を行うことで、どのような啓発効果を感じましたか?

A 1 専門部会の「リレー卓話部会」「カルタ部会」と「ぎんなん塾舎^(※)」を柱に、市民の方たちと共に活動を展開する中で、少しずつ理解してもらっていると感じています。

(※)地域の課題を考える会

Q 2 この活動で困難だったことはありましたか?

A 2 設立より年数を重ね、会員が高齢化してきています。会員増強に力を入れていますが、なかなか若い世代の会員が増えないのが悩みです。

今後の取り組み・目標

私たちの活動が市民の期待や認識を高めることにつながるよう、会のエンパワメントを図っていきたいと思います。

活動PRを一言!

市民一人ひとりが「行動・実践」へと踏み出せるような社会を!



男女共同参画社会の第一歩は地域から



活動のきっかけ・経緯

栃木県の女性の海外研修に参加し、ドイツやフランスの先進的事例に触れる機会を得たことがきっかけとなり、自分の住んでいる地域から共生社会を構築したいと願い、活動を始めました。

主な活動内容

足利市助戸公民館「足利市女性大学」の、企画運営委員会を立ち上げ、委員を一般公募しました。男女共同参画を主題に据え、人権、国際理解、労働、経済などの講座を組み立て展開しています。講師の人選、交渉、講座内容検討、講座のしおり作成や記録集の発行等、講座に必要な全ての企画運営を担っています。

他に、足利市女性団体連絡協議会会長として、足利市の男女共同参画の推進に寄与しています。

もっと教えて! Q&A

Q 1 この活動を行うことで、どのような啓発効果を感じましたか?

A 1 全市民参加型の講座なので、市内各地域からの参加者で構成されます。ワークショップ等の講座では、地域格差が生じ、お互いに異なった点や理由などを知ることができました。

Q 2 この活動で困難だったことはありましたか?

A 2 講座名の印象から、当初は男性の受講者が少なく苦労しました。足利市の文化などの講座を設け、内容に幅を持たせたことで、参加率が上がっていきました。

今後の取り組み・目標

男性の企画運営委員の増加を心がけたいです。女性の視点、男性の視点を取り入れた講座内容を組み立て、男女共同参画社会の早期実現に寄与したいと思います。

活動PRを一言!

できることを、できる人がやること。それが自然な社会であり、当たり前前の社会なのです。

ありがとうの一言を!



泣いても悩んでも大丈夫!生きるヒントは「ひとりじゃない」



活動のきっかけ・経緯

育児中、自信を失いそうになっていたときに、周囲の方々からの声掛けが生きる力になりました。私も、一人で不安になっている人に何か生きる活力になるメッセージを届けられないだろうか?そんな思いで、市の作成する情報紙の編集の活動に参加しています。

主な活動内容

鹿沼市の男女共同参画のための情報紙の編集をしています。身近な話題や問題点を日頃から情報収集し、必要があれば取材やインタビュー、座談会などを行い、自らもセミナーや勉強会に出席し、記事にまとめていきます。会議は月2回で、発行は年2回(9月と3月)。市の広報と一緒に市内の各家庭に配布しています。



もっと教えて! Q&A

Q 1 この活動を行うことで、どのような啓発効果を感じましたか?

A 1 情報紙発行後、「読んで、こう思った」という趣旨の意見をもらおうと、それだけでもうれしく思います。すぐに、そして劇的に状況は変わりませんが、お声をもらうだけで何か届けられたかなと手ごたえを感じています。

Q 2 この活動で困難だったことはありましたか?

A 2 思うように文章をまとめられないときに歯がゆさを感じます。そんな時はもう一度取材内容に目を通したり、市の事務局の方に助言をもらいながら乗り越えています。

今後の取り組み・目標

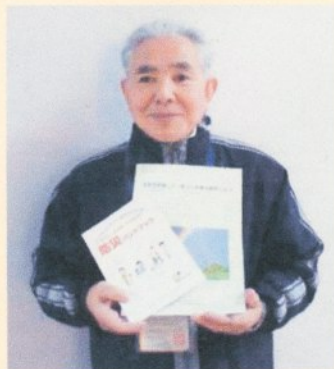
なかなか陽の目を見ない存在や活動に光を当てて、多くの方々にそれらを知ってほしいです。普段の自分の生き方と人との接し方が大事だと思いますので、小さなことなども取りこぼさないような目を持っていきたいです。

活動PRを一言!

同じ思いをしている人は必ずすぐ側にいます。男性も女性も、今、目の前にいる人に心を開いてみましょう。



個人でも出来る楽しい地域推進活動



活動のきっかけ・経緯

平成24年度に開催された栃木県男女共同参画地域推進員研修で「防災ハンドブック」に出会ったことがきっかけです。多くの方が東日本大震災の前にこの本を読んでいたら、と思い、(公財)とちぎ男女共同参画財団から話を聞きながら活動を始めました。

主な活動内容

地域の個人宅や企業、公共施設等を訪問し、防災ハンドブックを目にしているか、または活用しているかなど話を聞きながら手渡しにより配布しています。また、さくら市成人式でも新成人に手渡ししたり、必要に応じて発行元の(公財)とちぎ男女共同参画財団を案内しています。その他、公民館や市役所への相談案内もしています。



もっと教えて! Q&A

Q 1 この活動を行うことで、どのような啓発効果を感じましたか?

A 1 男女共同参画を実践している思いやりのある夫婦に会ったときに、大変うれしい思いをしました。感謝されることが効果なのかと思っています。少ない会話でも活動を理解されたと感じたときに、大変うれしく思います。

Q 2 この活動で困難だったことはありましたか?

A 2 特に困難と思ったことはありません。一つ挙げるとすれば、農村部では日中若い人の姿が見受けられず配布に苦労しましたが、道の駅の支配人等に協力いただき、効率よく配布できました。

今後の取り組み・目標

男女共同参画社会の実現のため、自分なりに目標を立てて、短期の達成感を味わいながら、健康の許す限り無理なくコツコツと楽しく活動していきたいです。

活動PRを一言!

地域の高齢者の一人として、常々社会に目を向けて、自分自身のために楽しいボランティア活動を続けられたら幸せです!



ひとりひとりが輝く未来!めざそう男女共同参画社会



活動のきっかけ・経緯

県の「女性の海外研修」に参加したメンバーが、研修後も継続して学び、情報交換をすることが大切であると考え、地域での啓発活動こそが重要だと捉えたことから、「とちぎつばさの会下野支部」として活動しています。

主な活動内容

下野市から市民活動補助事業による補助を受け、講演会(あるいは、映画上映会、パネルディスカッションなど)、大人の部活動(気軽に参加できる研修の中で男女共同参画について知ってもらう)、地域のまつり(市の産業祭など)に参加し、チラシ配りやアンケートを行っています。



もっと教えて! Q&A

Q 1 この活動を行うことで、どのような啓発効果を感じましたか?

A 1 これまで感心のなかった方に考えるきっかけをつくることができ、そして今起きている問題や課題を知ってもらうことができました。また、ネットワークを作ることができ、会員のスキルアップにもつながりました。

Q 2 この活動で困難だったことはありましたか?

A 2 活動費が少なく、講師を呼ぶことができませんでしたが、市の補助を受けることで可能になりました。市と連携することで、活動がスムーズになり、アドバイスを受けながら活動しています。

今後の取り組み・目標

活動の内容をよりよいものにし、特に若い方に感心を持ってもらえるような啓発活動を続け、さらに一緒に活動する仲間を増やしたいと思います。

活動PRを一言!

「自分らしく生きるために」、私たちの会があります。一緒に考え、行動してみませんか。



女性も男性も大人も子どもも生き生きとした社会をめざそう



活動のきっかけ・経緯

平成9年度の「栃木県女性の海外研修事業」に参加し、訪問国での研修や、訪問国女性との交流・交歓を通じ、学んだことが少しでも壬生町の男女共同参画社会の実現に役立つことができればと思い、活動しています。

主な活動内容

- ①「壬生町男女共同参画プラン」に基づく各施策取組状況について、壬生町男女共同参画推進委員として意見を述べています。
- ②男女共同参画推進委員全員で、町事業の「男女共同参画講演会」において寸劇を実施しました。
- ③平成26年度町事業「男女共同参画推進講座」にて、講座を企画しています。



もっと教えて! Q&A

Q 1 この活動を行うことで、どのような啓発効果を感じましたか?

A 1 男女共同参画の身近な問題を取り上げ、分かりやすく寸劇にしました。参加してくれた方が問題点に気づいてくれることが目的で、とても効果的であったと思います。

Q 2 この活動で困難だったことはありましたか?

A 2 子育て中の若い方々に参加してもらえよう案内をしましたが、なかなか興味を持ってもらえず、当日の講演会にも参加してもらえませんでした。

今後の取り組み・目標

全国的に男性の育休取得は低迷しており、制度はあっても「使えない」現状です。いまだ根強い「育児は女性の役割」という意識の改革に取り組みたいです。

活動PRを一言!

「イクメン」が死語とならないように、少子化対策の切り札となるよう、積極的に男性の育児参加を促したいです!

県・市町男女共同参画担当課等一覧

市町等名	担当課名	住所	TEL
宇都宮市	男女共同参画課	〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5	028-632-2346
	男女共同参画推進センター	〒320-0845 宇都宮市明保野町7-1	028-636-4075
足利市	人権・男女共同参画課	〒326-0823 足利市朝倉町264	0284-73-8080
栃木市	人権・男女共同参画課	〒328-8686 栃木市万町9-25	0282-21-2162
佐野市	人権・男女共同参画課	〒327-0003 佐野市大橋町2183	0283-27-2354
鹿沼市	人権推進課	〒322-8601 鹿沼市今宮町1688-1	0289-63-8352
日光市	人権・男女共同参画課	〒321-1292 日光市今市本町1	0288-21-5148
小山市	男女共同参画課	〒323-0031 小山市八幡町1-4-5	0285-22-8078
真岡市	生涯学習課	〒321-4305 真岡市荒町1201	0285-82-7151
大田原市	政策推進課	〒324-8641 大田原市本町1-4-1	0287-23-8701
矢板市	生涯学習課	〒329-2165 矢板市矢板106-2	0287-43-6218
那須塩原市	市民協働推進課	〒325-8501 那須塩原市共壘社108-2	0287-62-7019
さくら市	企画政策課	〒329-1392 さくら市氏家2771	028-681-1113
那須烏山市	生涯学習課	〒321-0595 那須烏山市大金240	0287-88-6223
下野市	総合政策課	〒329-0492 下野市小金井1127	0285-40-5550
上三川町	生涯学習課	〒329-0696 上三川町しらさぎ1-1	0285-56-9159
益子町	生涯学習課	〒321-4217 益子町大字益子3667-3	0285-72-3101
茂木町	生涯学習課	〒321-3531 茂木町大字茂木143-1	0285-63-1137
市貝町	生涯学習課	〒321-3424 市貝町大字上根1577	0285-68-0020
芳賀町	生涯学習課	〒321-3304 芳賀町祖母井548-1	028-677-0009
壬生町	生涯学習課	〒321-0292 壬生町通町12-22	0282-81-1873
野木町	生活環境課	〒329-0195 野木町大字丸林571	0280-57-4154
塩谷町	生涯学習課	〒329-2441 塩谷町船生989-1	0287-48-7503
高根沢町	生涯学習課	〒329-1225 高根沢町大字石末1825	028-675-3175
那須町	生涯学習課	〒329-3215 那須町大字寺子2567-10	0287-72-6923
那珂川町	生涯学習課	〒329-0595 那珂川町小川2814-1	0287-96-2116
栃木県	人権・青少年男女参画課	〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20	028-623-3074
	とちぎ男女共同参画センター	〒320-0071 宇都宮市野沢町4-1	028-665-8323
	(公財)とちぎ男女共同参画財団	〒320-0071 宇都宮市野沢町4-1	028-665-7700

☆誰もが自分らしく充実した生活を送るために☆

栃木県男女共同参画地域推進員

として一緒に活動しませんか？

栃木県男女共同参画地域推進員とは・・・

男女共同参画の普及啓発のために、栃木県の委嘱により、地域において活動している方をいいます。多くの方が地域の推進団体に参加して、啓発活動を行っています。



県内在住の方であれば、性別・年齢・経験の有無は問いません。

あなたも地域で一緒に活動してみませんか？

地域推進員になると・・・

- ① 地域推進員証と右記シンボルマークをたどったオリジナルバッジをお渡しします。
- ② 男女共同参画に関する最新情報の提供や研修会の開催を通して知識向上が図れます。
- ③ 県内各地域でグループや個人で活動していただきます。

<地域推進員シンボルマーク>



MAN（男性）、WOMAN

（女性）の頭文字の「M」と

「W」が、植物のように成長

し、葉をつけ、人という字を形づくっています。男女が協力し合いながらも、互いの個性をおさえることなく、のびのびとしている様子を表しています。

地域推進員の活動内容

- ① 団体・グループでは
 - イベント等で寸劇・出前講座
 - パネル展示・紙芝居など
 - 男女共同参画広報誌の編集
 - ② 個人では
 - 講座・セミナーの講師
 - 学校での読み聞かせ
 - 広報誌・パンフレットの配布
 -
- その他、多彩な活動を展開中！！

お申込方法は・・・

裏面の申込書に必要事項を記載の上、お住まいの市町の男女共同参画担当窓口へお申ください。

なお、ご不明な点等は下記までお問合せください。

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20

栃木県人権・青少年男女参画課

男女共同参画担当

TEL 028-623-3074

栃木県男女共同参画地域推進員申込書

年 月 日

栃木県知事
福田 富一 様

私は、栃木県男女共同参画地域推進員に関する要綱第3条第3項に基づき、次のとおり申し込みます。

(ふりがな) 氏 名	_____ (男・女)	生年月日	昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 平成
住 所	〒 _____ (〒 - -)		
職 業 勤務先	_____		
地 域 に お け る 活 動 内 容	_____		
現 在 の 所 属 団 体 役 職 等	_____		

※この申込書は、お住まいの市や町を通じて県に提出してください。



みんなが手を携え、助け
合い、誰もが自分らしく
生き生きと輝ける社会
をつくるため、一緒に行
動するまる～☆

平成26年度 栃木県テーマ別協働実践事業
栃木県男女共同参画地域推進員活動事例集
～地域に届け! 私たちのACTION～

平成27年3月発行

編集: 栃木県/とちぎ市民協働研究会

発行: 栃木県 県民生活部 人権・青少年男女参画課

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20

電話 028-623-3074